

令和6年第2回理事会議事録

令和6年6月12日

公益社団法人 岡山県獣医師会

(公社) 岡山県獣医師会令和6年度第2回理事会議事録

1. 日時及び場所 令和6年6月12日(水)15:40～16:28
岡山県農業共済会館6階大会議室 岡山市北区桑田町1番30号
2. 出席者
会長 中村金一、 副会長 中塚陽二郎、甲斐みちの、梶原則夫、 常務 加藤信介
理事 上原淳宏、瀧本良幸、三宅龍二、松川拓哉、西 克彦、平田祐介、日下知加久、江草佳彦
監事 西村一道 木尾勝昭 丸山 光
オブザーバー 田原鈴子
その他出席 澤田真由美

3. 開会及び挨拶

加藤常務（以下、常務）が第2回理事会の開会を告げ、中村会長（以下、会長）から第73回定時総会、岡山県獣医師連盟令和6年度総会に続く、岡山県獣医師会第2回理事会への出席について労をねぎらった後、引き続きの慎重なる審議をお願いするとの挨拶があった。

4. 議 事

常務が、本日は13人全員、監事も3人全員が出席していることを述べ、理事会は成立すると報告した後、定款第34条により理事会議長は会長がこれにあたる、定款第36条及び理事会運営規則第12条により、会長及び出席した監事が議事録に署名するとなっている旨説明し、会長が議長となり議事に入った。

議長の指示で、常務が次のとおり報告事項を説明した。

【報告事項】

(1) 会長理事、常務理事の業務執行状況報告について

常務が、本件は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第91条第2項に基づく「会長理事、常務理事の業務執行状況」であるとし、それぞれ理事会に報告し、この間職員の表彰及び懲戒処分等の理事会報告案件はなかったとした。

続いて、前回理事会議事録の発言内容を資料として付しており、もし修正すべき点があれば連絡いただき、無いようならこのまま掲載するとした。

(2) 自民党岡山県議団の令和6年度岡山県予算編成に関する要望に対する措置状況について

常務が、昨年11月15日に自由民主党岡山県議団に陳情した案件に対し、県担当課からの措置状況についての回答があったので、理事会資料のとおりお知らせするとした。

特に、「市町村におけるペット同伴可能な避難所の指定及び防災計画への具体的な記載」に関連して、県遊技業協同組合と県は災害時において遊技施設の立体駐車場を避難施設として、開放する協定を締結している旨説明した。

県の協定において災害時にペット同伴避難も可能であるかなど、様々な質疑応答があったが、常務が、協定の内容についての詳細を県に確認し当会の対応を考えていきたいとした。

議長が、「(1) 役員報酬（案）について」及び「(2) 役員退任慰労金について」の関連する2議題について事務局に説明を求めた。

【決議事項】

「(1) 役員報酬について」及び「(2) 役員退任慰労金について」

常務が、役員報酬については、資料として添付している獣医師会役員報酬規程第5条により、総会で議決された総額の範囲内において、別表（役員の報酬月額）の各号報酬月額を上限として理事会で決定するとなっていると説明し、県の再任用規程を参考に、別表第4号の月額

30万円とすると説明した。

また、役員退任慰労金の積立については、理事会資料に示すとおり、役員退任慰労金支給基準に基づき積算した引当預金額の積立を行うとした。

【質疑応答】

中塚副会長から、県の退職後の人件費が上がっており、関係団体では雇用に苦勞しており、獣医師会役員報酬規程の基準額見直しをすべきと考えたとの意見があった。

常務が、適切な時期に、規程変更の議案を提出させていただくと回答した。

議長が、会場に異議の有無を確認し、特になく承認された。

議長が、「(3) 新規入会者の諾否決定について」事務局の説明を求めた。

常務が、資料に記載した2支部4名の入会申し込みがあり、詳細は資料によると説明。

議長が、4名の入会について諮ったところ異議無く入会が承認された。

議長が、「(4) 一般社団法人日本獣医エキゾチック動物学会夏季セミナーについて」事務局の説明を求めた。

常務が、提案理由として、当会ではモルモットの教室内飼育を推進するため、県下2セットを校・園に譲渡する事業をしており、それに対応し得る人材を育成するため、学校飼育動物サポート事業の一環として、小動物部会学校飼育動物委員の参加に対し登録料を助成するとして提案した。

【質疑応答】

中塚副会長からの、こうしたセミナーへの参加などに助成する規程はあるのかとの問いに、常務が規程は無いため、事業等に必要となった際は、その都度、理事会にはかり承認を得たうえで実施することとしているとした。

議長が、他に意見が無いのを確認し、採決し承認された。

議長が、「(5) 令和6年度中国地区獣医師会連合会の国への要望事項」について事務局の説明を求めた。

常務が、「農業保険法に基づき設立された農業共済組合家畜診療所の運営費の助成について」令和4年度新規で提案し、令和5年度に引き続き継続要望として提案することとし、上程した。

【質疑応答】

中塚副会長から、要望までの流れをお知らせいただきたいとの質問に対し、常務が中国5県獣医師会からの要望事項を中国地区獣医師会連合会で取りまとめ、日本獣医師会を通じて農林水産省など関係部所に要望してゆくことになる。

本件は、岡山県農業共済組合からの要望であり、当会をとおり要望するものであり、一部の施設整備は、日本獣医師会が事業主体となり検査機器の導入を昨年度実施した。

江草理事から、記の1 要望事項(4)は、既にJRAの助成により日本獣医師会を通じ高度獣医療機器の整備を行っており消していただきたいとした。

常務が、記の1 要望事項(4)を消して提案することとしたいとした。

議長が、他に意見が無いのを確認し、採決し承認された。

【その他】

常務から、2点ほど提案があるとし、まず今後の行事予定を参考までに付しているとした、次に、日本獣医師会の獣医師テニス大会が岡山県当番で開催されるとのことで甲斐副会長から助成要望があったが、運営を担当する大石先生から不要との回答であったので大会の紹介のみさせて頂くとした。

会長から、地方の獣医師不足について現状調査を日獣総会の席で要望しようと考えているとした。

議長が、提出した議題が全て終了したことを告げ、最後に甲斐副会長から閉会の辞として、総会に引き続いての理事会の労をねぎらった後、「本年度も、各理事のご支援・ご協力を賜りますようお願いする。」との挨拶があり、16時28分閉会した。

上記議事の経過及び議決事項を記録するため本議事録を作成し、会長理事及び出席監事が署名捺印する。

令和6年6月12日

会長理事

中村金一



監事

西村一道



監事

木尾勝昭



監事

丸山光

